

春漁情報 第2報

平成22年4月15、19、20日に漁業調査指導船「拓洋丸」により仙台湾内で中層トロール網調査を実施し、採集された漁獲物について取りまとめたので報告します。また、拓洋丸搭載の科学計量魚探で魚群反応を調査した結果、コウナゴと思われる反応はSt.2の仙台港以南からSt.6の山元町沖までの水深30m以浅の海域に確認され、その他海域では他の魚種も含めて反応が少ない状況にありました。なお、図2に調査点別の体長組成を示しましたが、昨年よりも10mm程度成長が遅くなっています。調査海域の表面水温は7.8~8.34の範囲にあり、昨年と比較して1~2程度低くなっていました。

表1 中層トロール結果

調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	St.6	St.7
観測年月日	2010/4/15	2010/4/15	2010/4/15	2010/4/19	2010/4/19	2010/4/20	2010/4/20
観測時刻	10:06	11:21	12:29	11:21	15:37	9:22	15:23
位置	北緯	38-19	38-14	38-14	38-12	38-00	37-59
	東経	141-13	141-07	141-15	141-05	140-59	141-24
表面水温	7.80	8.10	8.10	8.30	8.07	8.15	8.34
曳網深度	10~20m	10~20m	10~20m	10~20m	10~15m	10~20m	50m
曳網時間	10分	11分	10分	13分	10分	16分	10分
漁獲物	コウナゴ0.03kg 体長28~46mm	コウナゴ1.6kg 体長23~43mm	コウナゴ1.8kg 体長25~44mm カクチイワシ190尾	コウナゴ3.8kg 体長30~50mm (クラゲ混じり)	コウナゴ4.8kg 体長35~45mm	コウナゴ10.0kg 体長35~50mm メロード1尾	キュウリエソ5.0kg 体長35~45mm (イサダ混じり)

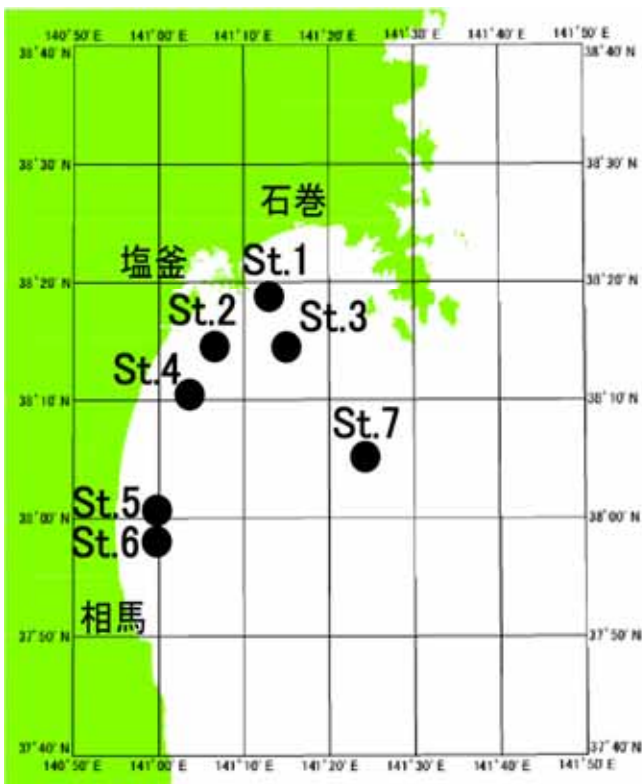


図1 中層トロールの調査点

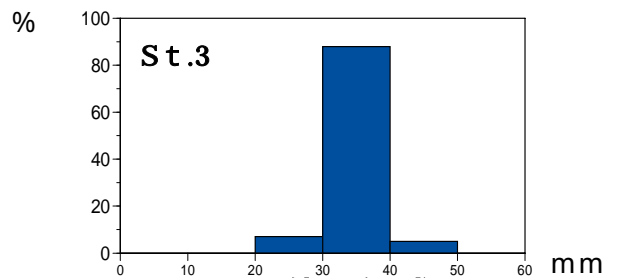
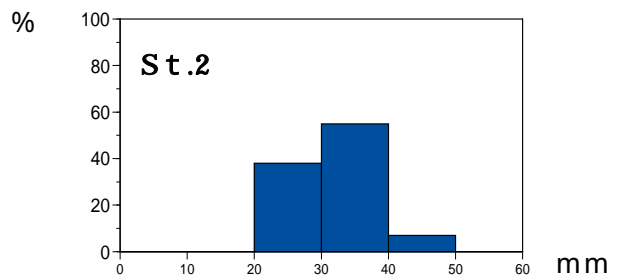
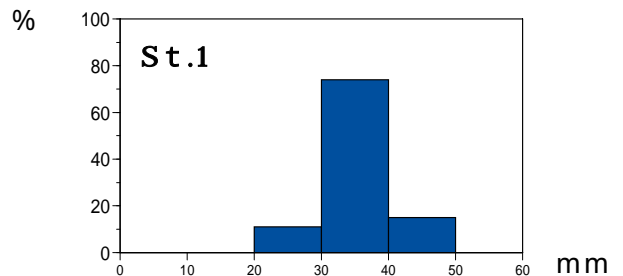


図2 体長組成